

## 山行報告書

山行管理部

**公開山行 中山連山 2月26日** CL吉田 SL加藤 松本 参加18名  
阪急山本 9.00→広場にて体操→9.25 出発→最明寺滝道→展望岩→12.00 昼食→  
13.05 中山最高峰→13.30 天宮塚→15.30 やすらぎ広場

2月の終りでもあり 帰りに中山観音の梅を見たいとの希望者多数の為当日でしたが、中山最高峰からの下山地を中山寺に変更になりました。 戻り寒波の為晴れたり曇ったり 雨がパラパラのお天気でしたが20分程の岩場も無事クリア。

昼食は頂上手前で済ませようとのアドバイスを頂いてそれから

1時間で到着、他の登山者も多数おられたので良い場所で食べられました。 頂上や展望台の眺めも清々しくいろいろと楽しめるコースでした。

残念ながら中山寺の梅は三分咲きでしたが山歩きを堪能し無事下山できたこと皆、感謝です。

(吉田 記)

**サロン 馬見丘陵公園と葛城の道を歩く 3月4日**

CL阪上 SL岸本 参加16名

池部駅 10時→馬見丘陵公園→乙女山古墳→丘陵公園館昼食11:40~12:10→  
ナガレ山古墳→竹取公園→葛城の道→近鉄五位堂駅解散15時

穏やかな天気恵まれ、馬見丘陵公園の木々や花を、ゆっくりと眺めながら  
(梅、アセビ、ボケ、) 散策する。花が可愛く昼食をとった後、復元されたナガレ山古墳を見て、古代遺跡の面影を偲ぶ。

竹取公園、葛城の道をゆっくり歩き五位堂駅で解散。有意義な時間、ありがとうございました。

(岸本 記)

**土曜山行 高御位山 3月11日** CL家納、SL松本、湯浅 参加15名  
宝殿駅09:30・・・魚橋登山口09:56・・・中塚山・・・11:17高御位山11:58・・・  
桶居山分岐・・・鷹ノ巣山・・・別所奥山・・・鹿島神社登山口13:46・・・曾根駅14:30

登山道のほとんどがほぼ岩場歩きの山行なので、雨予報が一番の心配ごとでしたが、当日は快晴、気温17度、春を通りこして夏を思わせるような日になりました。宝殿駅方面からの登山者は少なく、高御位山近くまでほぼ独占状態で楽しめた。昼12時に下山開始したのですれ違いも少なく気持ちよく歩けた。三寒四温のこの季節は体調管理が難しい、この日も登山途中体調がいつもより調子が悪くなる人も有り、心配する場面もありましたが、おかげさまで何事もなく無事に全員で下山することが出来ました。皆様ありがとうございました。

(家納 記)

自然保護部 越前一乗谷 戦国朝倉氏栄華の旅 3月18日

CL松本(正) SL杉谷 参加6名

JR大阪駅7:45分—敦賀駅—福井駅10:49分着—一乗谷駅13:17分着  
一乗谷駅15:46分—福井駅—敦賀駅—大阪駅20:15分着

朝から雨の中大阪駅を出発。3時間かけて福井駅に着く。雨も小降りになりほっとする。駅前恐竜広場から福井城跡、北の庄城お市の方終焉の地を散策して慌ただしく昼食をとり、一乗谷駅へ。駅から下城戸口まで30分ほどフキノトウやツクシをつみながらのんびりと歩く。

一乗谷城下跡～町屋城下 復元町～朝倉氏館跡～諏訪庭園跡と散策。復元された武家屋敷群からは門構えや敷地の大きさから中、上級と格式の違いがよくわかり、町屋からは各家に井戸、トイレ、ゴミ捨て場、排水溝と整備され、職人達の暮らしぶりもわかり、朝倉氏館跡、諏訪庭園跡と、朝倉氏の100年にわたっての栄華がしのばれた。

一乗谷城址にも行って見たいと思いをめぐらした一日でした。

(杉谷 記)



ターブルドート 高取山 3月19日 CL早川 SL稲田理 参加8名  
壺阪山駅9:10～児童公園(体操・トイレ)9:40～砂防公園10:10～宗泉寺(通過)  
10:20～猿石10:40～高取城跡(昼食)11:15～11:45～五百羅漢12:30  
～壺坂寺前バス停13:00～児童公園13:30(解散)

絶好のハイキング日和。紅梅・白梅・花桃・ミモザ・紫木蓮・こぶし・タムシバ・さくら まさに、山笑う。途中遊歩道には、古人の手になる崩れ落ちた摩崖五百羅漢がそこここにある、阿弥陀様、薬師様、地藏様が、迎えてくれていた。

(早川 記)

ウイークデイ 生駒山 鳴川谷～玉祖神社 3月22日 CL猪瀬 SL黄 参加11名  
瓢箪山駅9:05→鳴川谷登山口9:35→鳴川峠管理道路10:50→野外活動センター  
11:10→11:50鐘の鳴る丘(昼食)12:30→水呑地藏尊13:20→玉祖神社13:50→服部川駅14:45 解散

予定していた六万寺コースが通行止で急遽北側の鳴川谷コースに変更しました。降水確率は1週間前から60%のままで、「中止かな?」と思っていましたが、前日になって晴れマークに変わり降水確率も10%に下がり、当日は気温25度、初夏の陽気でスタートしました。

らくらく登山道と交わる赤いトンネルから少し歩くとたくさんの石仏が並び、緩やかな石階段を登ると東屋、水車小屋跡があり、ここで休憩。更に進むと生駒縦走路につながりほっとしました。縦走路の白モクレンとツバキの群生に圧倒され足を止め写真を撮りしばらくその景色を楽しみ、十三峠からの下りでは、マンサク、サンシュユ、ミモザ、アオモジ、ヨウコウザクラ、モモなど春の花のオンパレード。山も笑えばみんなも笑う山行で無事に下山できました。

(猪瀬 記)

### 春山 (立山三山縦走) 山行の六甲山トレーニング 3月12日

C L 園、SL 松本、 コーチ 木村、高桑 参加8名  
阪急芦屋川駅9:00→公園(体操)→高座の滝9:40→ロックガーデン中央稜→  
第一鉄塔10:15や地獄谷→A 縣10:30(クライミングのトレーニング)→  
万物相11:16着(ピラーロックにてアイゼントレーニング)、昼食13:11発  
(アイゼン装着のまま)→風吹岩→荒地山14:38(アイゼンを外す)→高座の滝15:  
59→阪急芦屋川駅16:23(解散)

A 縣の岩場では三点確保による岩登りの講習があり、安定する姿勢として胸を張り手足と背筋を伸ばし上半身を岩から離すことで視野が広がりルートを見定められることなどを教わった。万物相でのアイゼントレーニングでは、アイゼンを反対の足に引っ掛けないように両足の間隔を空けて歩くこと、歩幅は狭くして、登りは蹴り込み、下りはかかとを突き降ろす、腰を少し落として前のめりや後傾にならぬように注意しバランスを取るなどの基本を教わった後、万物相～荒地山間をアイゼン装着しての歩行訓練を行った。

(井上 記)

有志山行 下鴨神社・糺の森探鳥会 3月12日 C L 井 S L 目加田 参加10人  
京阪神宮丸太町駅(集合)～丸太町橋～荒神橋～川端東一条交差点～加茂大橋～河合橋～御蔭橋～下鴨神社・糺の森～鴨川デルタ(解散)

集合場所から鴨川河川敷左岸を下流へ水道疎水合流部に向かうと、オカヨシガモ、ヒドリガモの群れが見られ、他にコガモ、マガモも観察出来ました。対岸にはアオサギがドッシリと構えて川辺の魚を狙っています。

中州にはセグロセキレイが尾羽を上下させ徘徊しました。セグロセキレイは今冬

初観察でした。顔部分のベースカラーが、ハクセキレイは白色、セグロセキレイは黒色であることを図鑑で見ながら確認しました。川の段差の淵には、腹部の白色が翼の根元へV字形似に切り込んでいるイソシギが、観察出来ました。交雑種のカモの確認を図鑑でしていると、上流より飛来したカモ複数羽がザブンとカモの群れに着水します。ほぼ白色の胴体に緑色の頭部の♂個体と茶色の頭部に冠羽がふくらむ♀個体のカワアイサでした。初見の方々が、♂個体の姿形の端正さにしばし見とれました。

上流へ河川敷遊歩道を進むと、トビが上空を何羽も舞い、カワセミが水面を飛び去り、本年初観察の夏鳥のツバメも1羽飛び抜けました。

加茂大橋付近での食事中には腹部黄色のキセキレイも観察出来ました。この日セキレイ3種勢ぞろいになりました。河合橋付近にツグミを1羽観察しました。間もなくのシベリア方面への旅に向け雑食し、エネルギーを存分に蓄えている様でした。

高野川を離れ、本日メインの下鴨神社糺の森に入りました。しかし、残念ながら肝心の観察ポイントへ工事中で入れず、期待の冬鳥の小鳥達を観察出来ず、カラスとヒヨドリの声を聞いたのみ。希望者の方々の神社参拝後に、わずかに最後の出口付近でエナガの小群を観察することが出来ました。

おだやかな日和の中、探鳥ハイクを終え、鴨川デルタで本日の32種類の出現野鳥の鳥合わせを済ませ散会しました。

(井 記)